

1 総会に関する事項

- 平成23. 5. 11 午後3時から上野精養軒において第71回通常総会を開催し、下記の事項を決定した。
- 審議事項 第1号議案 平成22年度事業報告承認の件
第2号議案 平成22年度決算承認の件
- 報告事項 第42回日展巡回展開催報告の件 他
- 平成23. 9. 29 午後3時から国立新美術館講堂において臨時総会（第72回総会）を開催し、下記の事項を決定した。
- 審議事項 第1号議案 「公益社団法人日展 定款変更の案」承認の件
- 平成24. 3. 23 午後3時10分から上野精養軒において第73回通常総会を開催し、下記の事項を決定した。
- 審議事項 第1号議案 新・日展会館（仮称）建設承認の件
第2号議案 平成24年度事業計画承認の件
第3号議案 平成24年度収支予算承認の件
- 報告事項 公益社団法人移行に関する報告の件
第44回日展会期等報告の件
第44回日展巡回展日程報告の件

2 常務理事会に関する事項

月 日	回 数	主 な 審 議 事 項
平成23. 5. 11	第1回	1. 副理事長の件 2. 審査員選任に関する確認事項の件 3. 「展覧会係」選考に関する確認事項の件 4. 出品委嘱者選考に関する確認事項の件 5. 第43回日展開催要綱に関する件

3 理事会に関する事項

月 日	回 数	主 な 審 議 事 項
平成23. 5. 11	第1回	1. 平成22年度事業報告および決算報告承認の件 2. 副理事長承認の件 3. 第43回日展審査員・係承認の件 4. 第43回日展出品委嘱者承認の件 5. 第43回日展開催要綱承認の件 6. 第43回日展会場構成に関する件 7. 新・日展会館（仮称）の建設と設計者承認の件

平成23. 9. 29	第2回	8. 東日本大震災 被災地復興支援に関する件 9. その他 定款変更の案について 1. 公益社団法人への移行認定申請に伴う承認事項の件 「公益社団法人日展定款変更の案」について 役員就任予定者について 役員報酬規程について
平成23. 10. 27	第3回	報告事項 新・日展会館（仮称）の建設・設計に関する報告の件他 1. 第43回日展巡回展基本選定作品承認の件 2. 第43回日展巡回展陳列指導役員承認の件
平成23. 12. 4	第4回	1. 新・日展会館（仮称）の施工業者の決定承認の件 2. 第42回日展入選作品に関する件 報告事項 公益社団法人移行に関する報告の件
平成24. 3. 23	第5回	1. 平成24年度事業計画および収支予算に関する件 2. 日展規則の一部変更承認の件 3. 第44回日展観覧時間および入場料金承認の件 4. 第44回日展出品手数料承認の件 5. 第44回日展開催要綱に関する件 6. 第44回日展オープニング・パーティー承認の件 7. 第44回日展巡回日程(案)承認の件 8. 「日展運営実行委員会」（仮称）の設置承認の件 9. その他

4 監事会に関する事項

月 日	回 数	主 な 審 議 事 項
平成23. 5. 11	第1回	1. 平成22年度決算承認の件

5 評議員会に関する事項

月 日	回 数	主 な 審 議 事 項
平成23. 5. 11	第1回	1. 平成22年度事業報告承認の件 2. 平成22年度決算承認の件 3. 第43回日展出品委嘱者承認の件 4. 第43回日展開催要綱承認の件
平成24. 3. 23	第2回	1. 新・日展会館（仮称）建設承認の件 2. 平成24年度事業計画および収支予算承認の件 3. 第44回日展開催要綱に関する件

6 審査員選任委員会に関する事項

月 日	回 数	主 な 審 議 事 項
平成23. 5. 11	第 1 回	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第43回日展審査員選任承認の件 2. 第43回日展係選考承認の件 3. 第43回日展出品委嘱者承認の件 4. 第43回日展開催要綱に関する件

7 係（展覧会）会に関する事項

月 日	回 数	主 な 審 議 事 項
平成23. 5. 27	第 1 回	<ol style="list-style-type: none"> 1. 展示室 各科割り振りに関する件 2. 入場料金承認の件 3. 特別入場券販売促進に関する件 4. 「日展目録」表紙承認の件 5. 入場券原画承認の件 6. 招待状・資格証・優待証承認の件 7. 各科審査員打合せ会承認の件 8. 係アシスト承認の件 9. 出品者懇親会承認の件 10. 事務日程に関する件 11. その他

8 審査員総会に関する事項

月 日	回 数	主 な 審 議 事 項
平成23. 9. 29	第 1 回	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各科審査主任承認の件 2. 審査方針承認の件

9 大臣賞選考委員会に関する事項

月 日	回 数	主 な 審 議 事 項
平成23. 10. 27	第 1 回	<ol style="list-style-type: none"> 1. 内閣総理大臣賞 3点承認の件 2. 文部科学大臣賞 2点承認の件

10 日展会員賞選考委員会に関する事項

月 日	回 数	主 な 審 議 事 項
平成23. 10. 27	第 1 回	1. 日展会員賞 5 点承認の件

11 巡回日展打合せ会に関する事項

月 日	回 数	主 な 審 議 事 項
平成23. 11. 18	第 1 回	1. 第43回日展巡回展開催要綱等報告の件（開催者との打合せ会）

12 委員会等に関する事項

委員の就退任に関する事項

平成24. 3. 23 平成23年度第5回理事会において下記委員会の新委員を選考した。また、新公益法人制度等対策委員会については、公益社団法人への移行を機に、平成23年度をもって解散することを承認した。

〔日展運営実行委員会〕

岩 倉 寿 土屋 禮一 福田 千恵 村田 省蔵 塗師 祥一郎 藤 森 兼 明
市村 緑郎 能島 征二 山本 眞輔 武腰 敏昭 春山 文典 森野 泰明
新井 光風 井茂 圭洞 杭迫 柏樹

新公益法人制度等対策委員会

平成23年度における会合は2回開催

（第1回）平23. 4. 28 ・（第2回）平24. 3. 23

主な審議事項

1. 「定款変更の案」について検討した。（第1回）
2. 第43回日展の会場構成について意見交換を行った。（第1回）
3. 東日本大震災被災地支援策について意見交換を行った。（第1回）
4. 日展会館イベントスペースの平成22年度使用状況および平成23年度のスケジュール案について報告した。（第1回）
5. 公益社団法人への移行に関し、内閣府より認定を受けるまでの経緯と今後の予定について報告した。（第2回）

日展ニュース委員会

平成23年度における会合は5回開催

(第1回)平23. 5. 25・(第2回) 8. 4・(第3回) 11. 19・(第4回) 11. 30・(第5回) 平24. 2. 2

主な審議事項

1. 新旧委員の合同会議を開催、引継ぎおよび今年度の編集方針を協議した。(第1回)
2. ニュース142・143号の掲載内容を検討、決定した。(第1回・第2回)
3. ニュース142号の寄稿文(美術評論家5名/各科審査員・出品委嘱者・無鑑査より計15名)の校正を行った。(第2回)
4. ニュース143号の座談会のテーマ(「第43回日展—新美術館で5年目を迎えて—」)を決定し、出席者の人選等を検討した。(第2回)
5. 平成24年度(ニュース144号)より版型をA4版に変更することを決定し、新企画(各科初入選者3名の寄稿を掲載)を検討、決定した。(第2回)
6. ニュース143号の座談会を開催し、編集企画を検討、決定した。(第3回)
7. ニュース143号(座談会)の校正を行った。(第4回)
8. ニュース143号の掲載内容について検討した。(第4回)
9. ニュース144号の寄稿文(各科新入選者3名 計15名)の校正を行った。(第5回)
10. 版型をA4版に変更するにあたり、ページレイアウトや表紙デザイン案等を検討、決定した。(第5回)
11. ニュース145号の新企画(各科地方在住入選者1名の寄稿)等、掲載内容について検討、決定した。(第5回)

出版委員会

平成23年度における会合は2回開催

(第1回)平23. 5. 25・(第2回) 10. 27

主な審議事項

1. 新旧委員の引継ぎを行った。(第1回)
2. 「日展アートガイド」の表紙デザイン変更を決定した。(第1回)
3. 第43回日展刊行物の表紙作家を決定した。(第1回)
4. 「日展アートガイド」の部門別解説文執筆者を選考した。(第1回)
5. 第43回日展刊行物の発注業者、仕入・販売価格、印刷部数等を決定した。(第1回)
6. 「日展アートコレクション」第10集の内容を決定した。(第1回)
7. 日展カレンダー(2012年版)の内容を決定した。(第1回)
8. 「日展作品集」の初版について、色校正・レイアウト確認を行った。(第2回)
9. 「日展アートガイド」の色校正・レイアウト確認を行った。(第2回)
10. 「日展図録(日)」の色校正・レイアウト確認を行った。(第2回)
11. 「日展図録(洋)」の色校正・レイアウト確認を行った。(第2回)
12. 「日展図録(彫)」の色校正・レイアウト確認を行った。(第2回)
13. 「日展図録(工)」の色校正・レイアウト確認を行った。(第2回)
14. 「日展図録(書)」の色校正・レイアウト確認を行った。(第2回)

広報委員会

平成23年度における会合は4回開催

(第1回)平23. 5. 25・(第2回) 7. 6・(第3回) 9. 28・(第4回)平24. 3. 8

主な審議事項

1. 新旧委員の合同会議を開催、前年度広報活動報告の後、第43回日展告知キャンペーンの基本方針を確認、実施内容を検討した。(第1回)
2. 各種ポスターの色、レイアウトを検討した。(第1回・第2回)
3. オープニング・パーティーの実施内容を検討した。(第2回)
4. オープニング・パーティーの会場を下見し、実施内容の細部打合せをした。(第3回)
5. 特別入場券の販売促進計画を承認した。(第2回)
6. 講演会・映像による作品解説について検討した。(第1回・第2回)
7. 第43回日展の企画案について検討した。(第2回)
8. 平成23年度の広報活動(告知キャンペーンを含む)の実施内容および実績について報告、問題点を検討した。(第4回)
9. 平成24年度の告知キャンペーンの基本方針について検討した。(第4回)
10. 「鑑賞プロジェクトチーム」の平成23年度の活動内容を報告した。(第4回)

○「鑑賞プロジェクトチーム」平成23年度における会合は1回開催

(第1回)平23. 5. 2 (※代表者)

主な審議事項

1. 平成23年度の実施内容(夏休み1日ART体験「Oneday Art」、親子鑑賞教室、スクールプログラム等)を検討した。

13 第43回日本美術展覧会

1. 会 期 平成23年10月28日より12月4日まで 33日間

〔休 館 日〕 毎週火曜日

〔観覧時間〕 午前10時～午後6時(入場は午後5時30分まで)

11月12日(土)は「日展の日」 入場無料

2. 会 場 国立新美術館(東京都港区六本木7-22-2)

3. 応募点数並びに入選点数

	第1科 日本画	第2科 洋 画	第3科 彫 刻	第4科 工芸美術	第5科 書	合計
応募点数	550	2,136	177	869	10,346	14,078
入選点数	216	598	115	476	967	2,372
新入選点数	29	81	13	31	178	332

新入選点数は入選点数に含む。

4. 陳列点数

	第1科 日本画	第2科 洋 画	第3科 彫 刻	第4科 工芸美術	第5科 書	合計
入 選	216	598	115	476	967	2,372
無 鑑 査	139	138	156	142	148	723
計	355	736	271	618	1,115	3,095

無鑑査=会長・顧問・役員・会員・新審査員・出品委嘱者・前年度特選受賞者

5. 審査員および係

審査員長(理事長) 中山 忠彦

◎印 審査主任

	第1科 日本画	第2科 洋画	第3科 彫刻	第4科 工芸美術	第5科 書
審査員	土屋 禮一	◎村田 省蔵	雨宮 敬子	◎大樋 年朗	樽本 樹邨
	◎中路 融人	寺坂 公雄	橋本堅太郎	武腰 敏昭	◎池田 桂鳳
	上田 勝也	成田 禎介	◎蛭田 二郎	春山 文典	黒田 賢一
	岡村 倫行	池山 阿有	堤 直美	青木 清高	吉川 蕉仙
	長谷部日出男	稲葉 徹應	池川 直	小西 啓介	今村 桂山
	渡辺 信喜	小川 尊一	笹山 幸徳	服部 峻昇	清水 透石
	市原 義之	大友 義博	高倉 準一	三田村有純	田中 節山
	岡田 繁憲	清水 優	辻畑 隆子	相武 常雄	植松 弘祥
	木村 光宏	田辺 知治	中辻 伸	大樋 年雄	牛窪 梧十
	鈴木 彰	高梨 芳実	原田 裕明	春日井路子	大河内仙嶽
	曲子 明良	寺久保文宣	村井 良樹	河合 徳夫	角元 正燦
	山下 保子	難波 滋	山田 朝彦	木下 五郎	勝瀬 景流
	由里本 出	石田 宗之	上床 利秋	立川 善治	田岡 正堂
	岡江 伸	遠藤 原三	清家 悟	干田 浩	中村 伸夫
	澤野 慎平	永田 英右	田畑 功	桑原 紀子	山本 悠雲
	能島 浜江	渡邊 明	立山 美次	内藤 英治	横山 煌平
	長谷川雅也	渡辺 雄彦	長岡 強	山本 清	遠藤 疆

○印 係主任

	第1科 日本画	第2科 洋画	第3科 彫刻	第4科 工芸美術	第5科 書
係	上田 勝也	○成田 禎介	○堤 直美	○春山 文典	○樽本 樹邨
	岡村 倫行	池山 阿有	池川 直	青木 清高	黒田 賢一
	長谷部日出男	稲葉 徹應	笹山 幸徳	小西 啓介	吉川 蕉仙
	○渡辺 信喜	小川 尊一	高倉 準一	服部 峻昇	今村 桂山
	市原 義之	大友 義博	辻畑 隆子	三田村有純	清水 透石
	岡田 繁憲	清水 優	中辻 伸	相武 常雄	田中 節山
	木村 光宏	田辺 知治	原田 裕明	大樋 年雄	植松 弘祥
	鈴木 彰	高梨 芳実	村井 良樹	春日井路子	牛窪 梧十
	曲子 明良	寺久保文宣	山田 朝彦	河合 徳夫	大河内仙嶽
	山下 保子	難波 滋	上床 利秋	木下 五郎	角元 正燦
	由里本 出	石田 宗之	清家 悟	立川 善治	勝瀬 景流
	岡江 伸	遠藤 原三	田畑 功	干田 浩	田岡 正堂
	澤野 慎平	永田 英右	立山 美次	桑原 紀子	中村 伸夫
	能島 浜江	渡邊 明	長岡 強	内藤 英治	山本 悠雲
	長谷川雅也	渡辺 雄彦		山本 清	横山 煌平
					遠藤 疆

6. 授賞

大臣賞	第1科	文部科学大臣賞	山崎 啓次	流れ
	第2科	文部科学大臣賞	金山 桂子	2011年・光に向かって
	第3科	内閣総理大臣賞	親松 英治	春 雷
	第4科	内閣総理大臣賞	鈴木 雅也	函・風光る
	第5科	内閣総理大臣賞	関 正人	大道無門

日展会員賞	第1科	中町 力	THE BRONX
	第2科	小関 修一	佳き日
	第3科	原田 裕明	花 茎
	第4科	相武 常雄	祈・再興・3.11
	第5科	山本 悠雲	窮 巷

特 選

第1科	青木 秀明	ゆくえ	久米 伴香	風薫る
	佐藤 朱希	秋の野想曲	橋本 正弘	沼
	畑中那智子	肅 肅	羽溪 了	異邦人
	福原 匠一	浜	松永 敏	登校指導
	山内登喜雄	高 架	山田 毅	黒潮に立つ
第2科	相本 英子	薫 る	池上わかな	光差す時間
	小野 大輔	チョーク絵のある静物	久保 博孝	獺祭凶
	曾 剣雄	アトリエ・物語	錦織 重治	白き朝
	西田 陽二	アルテミス	堀 研一	小休止(パイプの煙)
	吉田 伊佐	雄 流	渡邊 裕公	凜 と
第3科	阿部鉄太郎	黒潮'11	小瀧 勝平	心のひかり
	紺谷 武	お喋りな堇	白石 隆幸	大河を前に
	土居 忠雄	光	徳安 和博	東
	東 誠	風	廣川 政和	時の果実―海―
	前芝 武史	道標の男	南川 憲生	復 活
第4科	安藤 工	悠 久	久保 満義	羽化'11-Ⅲ
	高岡由美子	守護神	高名 光夫	虹と海と…
	谷野 吉冬	北西の宙から	中村三喜雄	想 生
	向山伊保江	廻・こしゆくもの	森田 清照	風吹く渚
	山元 健司	スローモーション	行吉志津枝	庭の時間
第5科	伊藤 仙游	秋 意	岩田 海道	轍
	梶山 夏舟	呉蘭雪詩	上林 三玲	古都のうた
	柴原 月穂	秋の山	新谷 泰鵬	萬葉歌
	野田 正行	瀧の白糸	柳 濤雪	韜光養徳
	山際 雲峰	鳴鶴論書	吉田 成美	嵐山の櫻

7. 入場者数 合計163,011人

有 料	入場者数(人)	無 料	入場者数(人)
一 般 券	11,701	招 待 券	65,563
学 生 券	843	美 術 学 生 券	798
トワイライトチケット (一 般)	4,642	小中学生無料鑑賞券	8,532
トワイライトチケット (学 生)	561	資 格 証	24,547
一般券(場外売)	4,745	優 待 証	4,139
一 般 団 体 券	8,408	美術家連盟・評論家連盟	1,323
学生団体[高・大]券	1,821		
一 般 前 売 券	3,039		
学生前売[高・大]券	78		
特 別 入 場 券	22,271		
計	58,109	計	104,902

14 巡 回 日 展

第42回展分を4会場、第43回展分を3会場、計7会場で開催。

	開催地	開催期間	会 場	開 催 者	入場者数(人)
第 42 回 展	富 山	H23. 4.23~H23. 5.15	富山県民会館美術館	北日本新聞社	42,249
	福 岡	5.21~ 6.12	福岡市美術館	西日本新聞社	22,317
	水 戸	6.18~ 7.18	茨城県近代美術館	茨城新聞社	35,022
	山 形	7.23~ 8.28	山形美術館	山形新聞社	15,332
第 43 回 展	京 都	H23. 12.10~H24. 1.13	京都市美術館	京都市美術館 京都新聞社	33,141
	名 古 屋	H24. 1.25~ 2.12	愛知県美術館ギャラリー	中日新聞社	83,225
	大 阪	2.18~ 3.18	大阪市立美術館	大阪市立美術館 読売新聞大阪本社	70,202

15 各種 イベント

夏休み1日ART体験「第7回 Oneday Art」

「作品をつくる」体験をし、作品や作家とのかかわりを通して多様な世界観を学んでほしい—
という日展の芸術文化普及活動。

今回は制作した作品を鑑賞プロジェクトチームの指導のもとに陳列、8月17日から8月21日まで日
展会館において展示した。参加者以外にも一般の鑑賞者、日展会員などたくさんの人が訪れた。

主催 社団法人 日展

後援 台東区教育委員会 荒川区教育委員会 心の東京革命推進協議会(青少年育成協会)

場所 日展会館・イベントスペース 他

		指導作家	時間	参加人数	内 容
7月26日 (火)	彫刻	山田朝彦 堀内秀雄 山崎茂樹 中村優子	13:00～ 16:00	10組 21名	<ul style="list-style-type: none"> ・「君もロダンになろう」—3Dに挑戦— ●彫刻に関する基礎知識。 彫刻家ロダンの説明。「考える人」など写真、資料を見る。 ●(子供)木片の土台と紙粘土による制作 木片を利用して台座をつくる。 アルミ線で心棒をつくり、紙粘土でモデリング。 木片台座と紙粘土彫刻をジョイントさせる。 ●3D表現を意識させる。 ●講評。 (保護者) 約10cm位の我が子の横顔のレリーフ ●作品は、乾燥させて固めた後、焼成、額装する。
7月27日 (水)	工芸美術 (陶芸)	加藤令吉 谷口勇三	13:00～ 16:00	14組 35名	<ul style="list-style-type: none"> ・「土の表情」 ●陶芸に関する基礎知識。 ●陶器用の粘土で、基本的な技法を学びながら造形。 動物をモチーフに、手びねりやロクロを使って身近にある器を造 形。作家のデモンストレーション。 ●印花やヘラを使って模様をつける。 ●作品は、(後日)乾燥後釉薬をかけ、焼成。担当作家による仕上 げ、最終チェック。
7月28日 (木)	工芸美術 (金属)	相武常雄 中村武郎 藤田 仁 古見準士	13:00～ 15:00	6組 11名	<ul style="list-style-type: none"> ・「金物の感触」 ●鍛金、彫金、鍍金など、金属を使った表現の方法を説明。 ●錫の板をたたいて成形、鑿などで模様を施す。 金の箔を貼り、磨く。 ●講評。
8月2日 (火)	洋画	成田禎介 田辺知治 茅野吉孝 松井 亨	10:30～ 16:00	6組 10名	<ul style="list-style-type: none"> ・「生命(いのち)の躍動」(油彩・水彩) ●午前4号のキャンバスを使い、人物(モデル)をスケッチ。油 彩で描いてみる。 ●午後は水彩で共同制作。黒と白のキャンバスを用意。海と森の設 定。作家のヒントからイメージを拡げる。 作家のデモンストレーション。 ●油彩画の特徴 ※油絵具の使い方 ●水彩画の特徴 ※水彩絵具の使い方。 ●描きあがった作品にサインを入れる。講評。
8月3日 (水)	日本画	森脇正人 稲元 実 松崎十朗 能島滨江	11:00～ 16:30	8組 13名	<ul style="list-style-type: none"> ・「屏風に挑戦！」 ●通知に屏風の形態、58%の下書き用紙を同封。 ●屏風について、作品例を見せながら特徴を説明。 ●画材(岩絵具や麻紙)や、日本画の基本的な技法に関する知識。 ●共同制作は作家が線描きした大きな麻紙に、岩絵具の他、顔彩な どを使用。全体を見ながら着色する。 ●絵の具の乾燥の時間を考慮し、昼食をくださった午前午後の制作。 4曲半双の屏風に、自分で持参したモチーフや下絵を描いていく。 骨描き・彩色。岩絵具の具、顔彩を使用する。 作家のデモンストレーション。 ●自然の色の美しさと調和を実感してもらう。 ●屏風の特徴を体感する。 ●実際に岩絵具と膠を指で溶き、描いてみる。独特の質感を楽しむ。

8月4日 (木)	書	師田久子 大平匡昭 綿引滔天	13:00～ 16:00	8組 19名	・「墨の七変化 partⅢ」 ●書に関する基礎知識。 ●うちわと色紙の作品を仕上げ、自分で彫った印を押す。 いろいろな筆、彩墨の組み合わせや墨の濃淡を試してみる。 ●大きい紙(全紙)に大きな筆で大字を書いてみる。 ●墨作り職人の実演。練った墨玉を握って、握り墨を体験。 ●講評。
-------------	---	----------------------	-----------------	-----------	---

講演会・映像による作品解説

美術評論家が「日展」の各部門について語る。また、日展作家が映像を使って出品作品をわかりやすく解説。

主催 国立新美術館 社団法人 日展

場所 国立新美術館 3階 講堂(入場無料)

	講演会		映像による作品解説	
10月29日 (土)	午後 1:30～ 2:10	「日展の日本画」 京都市美術館学芸課長 尾崎真人 氏	午後 2:20～ 3:20	「日本画」 岡村倫行 木村光宏
10月30日 (日)	午後 1:30～ 2:10	「日展の洋画」 美術評論家 宝木範義 氏	午後 2:20～ 3:20	「洋画」 成田禎介 稲葉徹應
11月3日 (木・祝)	午後 1:30～ 2:10	「日展の彫刻」 大阪大学名誉教授 原田平作 氏	午後 2:20～ 3:20	「彫刻」 木代喜司 池川直 村山哲
11月5日 (土)	午後 1:30～ 2:10	「日展の工芸美術」 東京国立近代美術館工芸課長 唐澤昌宏 氏	午後 2:20～ 3:20	「工芸美術」 青木清高 三田村有純 相武常雄 内藤英治
11月12日 (土)	午後 1:30～ 2:10	「日展の書」 読売新聞社東京本社編集委員 菅原教夫 氏	午後 2:20～ 3:20	「書」 角元正燦 中村伸夫 横山煌平
11月19日 (土)			午後 1:30～ 2:30 2:40～ 3:40	「日本画」 曲子明良 由里本出 「洋画」 田辺知治 高梨芳実
11月23日 (水・祝)			午後 1:30～ 2:30 2:40～ 3:40	「彫刻」 上田久利 村井良樹 清家悟 「書」 清水透石 牛窪梧十 山本悠雲 遠藤彊
11月27日 (日)			午後 1:30～ 2:30	「工芸美術」 小西啓介 春日井路子 河合徳夫 木下五郎

※総入場者数 2,008名

親子鑑賞教室

日展鑑賞を通じて“親子で一緒に感じる、考える、話す”時間を持ち、作品との出会い、発見などの体験を共有する。素材体験から鑑賞まで。

主催 国立新美術館 社団法人 日展
 後援 心の東京革命推進協議会(青少年育成協会)
 場所 国立新美術館 3階 講堂・研修室

		指 導 者				
		日本画	洋 画	彫 刻	工芸美術	書
11月6日 (日)	午前 10:30～	松崎良太 長谷川雅也 北村恵美子	歳嶋洋一朗 丸山 勉※ 前原喜好			牛窪梧十 高木厚人 綿引滔天
	午後 2:00～			(デモンストレーション) 中村優子 (指導) 山田朝彦 堀内秀雄 山崎茂樹 中村優子 (サポート) 原田治展 村山 哲 中原篤徳 野原昌代 吉岡 徹	安原喜孝 (サポート) 藤田 仁 井上英基 村越郁夫	
11月13日 (日)	午前 10:30～	松崎十朗 澤野慎平 鍵谷節子	天野富美男 田辺知治 菊池元男			高木聖雨 師田久子 河野 隆
	午後 2:00～			(デモンストレーション) 宇津孝志 (指導) 山田朝彦 山崎茂樹 中村優子 (サポート) 原田治展 村山 哲 野原昌代 吉岡 徹	得地秀生 殿村和司 (サポート) 中村武郎 川原正士 武田 司 中島敦子 斎藤卯乃	
11月20日 (日)	午前 10:30～	池内璋美 岡江 伸 諸星美喜	井上 武 倉林愛二郎 栗原高光			清水透石 海野濤山 和中簡堂
	午後 2:00～			(デモンストレーション) 中原篤徳 (指導) 山田朝彦 堀内秀雄 山崎茂樹 (サポート) 石黒光二 原田治展 村山 哲 中原篤徳 吉岡 徹	蔵楽瑞恵 (サポート) 加藤令吉 明石研一 安藤タツ子 出居麻美	

※丸山氏は急用のため、中島健太氏が代行した。

※総参加人数 106組287名

らくらく鑑賞会

出品作家達とゆっくり全科のダイジェストを鑑賞する。自己紹介から始まり、昼食や休憩などをはさみながら、鑑賞者が、作家、作品と1歩近づいて、展覧会を楽しむ。

主催 国立新美術館 社団法人 日展

場所 国立新美術館(日展会場)

	日本画	洋画	昼食	書	工芸美術	彫刻
	午前11:00～	午前11:45～	午後0:30～	午後2:00～	午後2:45～	午後3:30～
11月7日 (月)	東 俊行	佐藤 哲	—	角元正燦	亀井 勝	西村祐一
11月14日 (月)	辰巳 寛	成田禎介	—	田中節山	河合徳夫	齋藤尤鶴
11月21日 (月)	本多功身	金山桂子	—	石飛博光	猪俣伊治郎	小野澤健一
11月28日 (月)	佐々木 曜	樋口 洋	—	田中節山	井隼慶人	木内禮智

※総参加人数 39名

○上記プログラムの他に、団体との共同企画により以下の日程で鑑賞会を実施した。

主催 全日空社友会 社団法人 日展

場所 国立新美術館(日展会場)

	午前11:00～	午前11:45～	午後0:30～	午後1:40～
11月11日 (金)	森脇正人 (日本画)	斎藤秀夫 (洋画)	昼食	(自由鑑賞)
11月16日 (水)	山下保子 (日本画)	根岸右司 (洋画)	昼食	(自由鑑賞)

※総参加人数 30名

16 日展会館企画実施内容

[自主企画展]

イベントスペースを利用し、計3回の所蔵作品展(入場無料)を開催。

名 称	内 容	開催期間	入場者数(人)
—所蔵作品展シリーズ30— 人物さまざま ～日本画・洋画～	収蔵作品から日本画・洋画 17点を展示	平成23年 7月2日～7月14日	89
—所蔵作品展シリーズ31— 四季おりおり～日展オリジナル グッズのモチーフ～	収蔵作品から5部門39点を 展示	11月5日～11月27日 (11月7・14・21 日休館)	168
—所蔵作品展シリーズ32— 平成23年度 新収蔵作品展	平成23年度新収蔵作品18点 を展示	平成24年 3月16日～3月31日	167

[アートスクール]

イベントスペースを利用し、「日展アートスクール」を下記日程で開講。(有料)
指導：谷口勇三(日展会友)

- ① 日展アートスクール12 「はじめての陶芸」
平成23年4月～6月 合計6回開講
- ② 日展アートスクール13 「はじめての陶芸」
平成23年7月～9月 合計6回開講
- ③ 日展アートスクール14 「はじめての陶芸」
平成24年1月～3月 合計6回開講

[イベントスペースの貸出し]

展覧会場や会議・研究会の場として、イベントスペースの貸出しを行った。

(展覧会)

名 称	内 容	開催期間	入場者数(人)
第34回「ルソーの会・土筆 の会」合同展	絵画21点を展示	平成23年 5月14日～5月16日	43
第80回朔日会展	絵画・写真・書225点を展示	6月6日～6月12日	1,216
第25回東匠会展	油彩画を中心に47点を展示	6月18日～6月25日	208
第39回サロン・デ・ボザ ール巡回・東京展	絵画157点を展示	9月10日～9月12日	552

第30回DAAJ展	絵画・写真・陶芸作品51点を展示	9月21日～9月25日	177
第38回全国日曜画家展	油彩・水彩画203点を展示	10月2日～10月10日	1,026
第23回 JGSボタニカルアート展	ボタニカルアートの絵画 235点を展示	10月21日～10月23日	750
DAAJ海外スケッチ展 -フランス・パリ・ノルマン ディー地方を描く	全日本歯科美術連盟主催 油彩・水彩・木版画31点を 展示	平成24年 2月9日～2月12日	203
第18回猿の会	油彩・水彩・パステル画58点 を展示	2月26日～3月3日	275
大塚きもの・テキスタイル 専門学校デザイン総合科工 芸染織コース卒業制作・修 了制作・OB展	卒業制作他33点を展示	3月6日～3月11日	128

(会議・研究会)

- ・ エスエムオーネットワーク協同組合
- ・ 気象キャスターネットワーク
- ・ 現代水墨画協会
- ・ 新極美術協会
- ・ 新世紀美術協会
- ・ 太陽美術協会
- ・ 東京書道会
- ・ 東陶会
- ・ 日本新工芸家連盟関東地区会
- ・ 日本彫刻会
- ・ 白日会
- ・ ヤマハ発動機スポーツ振興財団

[所蔵作品の貸出し]

下記展覧会開催のため日展会館所蔵作品の貸出しを行った。

展覧会名称	開催期間	会場	入場者数 (人)	陳列内訳 (貸出し内容)
日展作家の芸術世界 ～日本画・洋画・彫刻・工芸美術・書～	H23. 7. 2 ～ 9. 4	坂東市立猿島資料館	3,319	日本画26点・洋画 12点・彫刻5点・工 芸美術10点・書13 点合計66点
第2回「日展」群馬会展	H23. 12. 9 ～12. 14	高崎シティギャラリー 第一展示室及び特別展示室	4,274	(地元作家の作品に 加えて陳列) 5部門各2点合計10点
現代日本美術を築いた作家 展Ⅴ 日展日本画精鋭展	H24. 2. 3 ～ 2. 20	身延町なかとみ 現代工芸美術館	1,044	日本画41点

17 出版企画実施内容（平成23年度中に刊行または印刷）

第43回日展目録

- [判 型] B5判（タテ18.2cm×ヨコ25.8cm）56頁
[発行日] 平成23年10月28日
[発行部数] 12,000部
[定 価] 200円 [税込]
[内 容] 東京会場全陳列作品題名および作家名・現住都道府県名を掲載
授賞理由（大臣賞・会員賞・特選）等諸資料収録
[表 紙] 土屋禮一

第43回日展作品集

- [判 型] A4判変型（タテ29.7cm×ヨコ22cm）220頁 594点掲載
[発行日] 平成23年10月28日
[発行部数] 7,000部
[定 価] 3,000円 [税込]
[内 容] 全会員・審査員・受賞者の出品作品をオールカラーで収録
[表 紙] 福田千恵（出品作）
[製 作] 野崎印刷紙業株式会社

第43回日展アートガイド ―作家のことば―

- [判 型] A5判変型（タテ22cm×ヨコ15cm）212頁 365点掲載
[発行日] 平成23年11月2日
[発行部数] 7,800部
[定 価] 1,000円 [税込]
[内 容] ■会長・顧問・理事・監事・参事・参与・評議員・審査員・受賞者の出品作品を
オールカラーで収録、作家本人による作品解説付
■部門別解説 日本画―瀧 悌三氏、洋画―宝木範義氏、彫刻―原田平作氏、
工芸美術―唐澤昌宏氏、書―田宮文平氏
■授賞理由（大臣賞・会員賞・特選）、材質表記（彫刻）、技法説明および各作
品の技法表記（工芸美術）、作品の類別とその特質解説および釈文（書）、巡
回展日程等資料、作家索引を掲載
[表 紙] 中山忠彦（出品作）
[製 作] ニューカラー写真印刷株式会社

第43回日展図録（日本画）

- [判 型] A4判変型（タテ29.7cm×ヨコ22cm）80頁 355点掲載
[発行日] 平成23年11月2日
[発行部数] 4,300部
[定 価] 3,200円 [税込]
[内 容] 日本画部門の全陳列作品をオールカラーで収録 作家名・作品題名（読み仮名付）、
作品寸法、審査所感、授賞理由（大臣賞・会員賞）、諸資料掲載
[表 紙] 岩倉 寿（出品作）
[製 作] ニューカラー写真印刷株式会社

第43回日展図録（洋画）

- [判 型] A4判変型（タテ29.7cm×ヨコ22cm）150頁 736点掲載
[発行日] 平成23年11月2日
[発行部数] 8,000部
[定 価] 3,200円 [税込]
[内 容] 洋画部門の全陳列作品をオールカラーで収録 作家名・作品題名（読み仮名付）、
作品寸法、審査所感、授賞理由（大臣賞・会員賞）、諸資料掲載
[表 紙] 藤森兼明（出品作）
[製 作] ニューカラー写真印刷株式会社

第43回日展図録（彫刻）

- [判 型] A4判変型（タテ29.7cm×ヨコ22cm）72頁 271点掲載
[発行日] 平成23年11月2日
[発行部数] 1,200部
[定 価] 3,200円 [税込]
[内 容] 彫刻部門の全陳列作品をオールカラーで収録 作家名・作品題名（読み仮名付）、
作品寸法、審査所感、授賞理由（大臣賞・会員賞）、諸資料掲載
[表 紙] 中村晋也（出品作）
[製 作] ニューカラー写真印刷株式会社

第43回日展図録（工芸美術）

- [判 型] A4判変型（タテ29.7cm×ヨコ22cm）132頁 618点掲載
[発行日] 平成23年11月2日
[発行部数] 3,000部
[定 価] 3,200円 [税込]
[内 容] 工芸美術部門の全陳列作品をオールカラーで収録 作家名・作品題名（読み仮名
付）、作品寸法、技法表記、審査所感、授賞理由（大臣賞・会員賞）、諸資料掲載
[表 紙] 今井政之（出品作）
[製 作] ニューカラー写真印刷株式会社

第43回日展図録（書）

- [判 型] A4判変型（タテ29.7cm×ヨコ22cm）196頁 カラー170点、モノクロ945点、
合計1,115点掲載
[発行日] 平成23年11月2日
[発行部数] 4,500部
[定 価] 3,200円 [税込]
[内 容] 書部門の全陳列作品を会員以上と新審査員はカラー、てん刻は朱色、他はモノク
ロで収録 作家名・作品題名（読み仮名付）、作品寸法、審査所感、授賞理由（大
臣賞・会員賞）、諸資料掲載
[表 紙] 杉岡華邨（出品作）
[製 作] 富士美術印刷株式会社

NITTEN ART COLLECTION 10（日展アートコレクション 第10集）

- [判 型] A4判変型（タテ20cm×ヨコ22cm）104頁 100点掲載
[発行日] 平成23年7月24日
[発行部数] 3,000部

[定 価] 1,500円 [税込]
[内 容] 第2集に続き、日本画・洋画の風景画をオールカラーで収録する第2弾
[表 紙] 大山忠作（日本画・第30回） / 樋口 洋（洋画・第33回）
[製 作] ニューカラー写真印刷株式会社

日展カレンダー（2012年版）

[判 型] B3判（タテ51.5cm×ヨコ36.4cm）壁掛け用 14枚綴り
[発 行 日] 平成23年9月19日
[発行部数] 2,300部
[定 価] 2,000円 [税込]
[内 容] 各月1作品掲載
表紙：中山忠彦 1月：川崎春彦 2月：塗師祥一郎 3月：杉岡華邨 4月：中路融人
5月：村田省蔵 6月：能島征二 7月：平松 譲 8月：奥田小由女 9月：岩倉 寿
10月：鈴木竹柏 11月：寺坂公雄 12月：中山忠彦
[製 作] 富士美術印刷株式会社

絵はがき

[判 型] はがきサイズ（10.5cm×15cm）
[定 価] 500枚単位—27,000円[税込]（売店販売定価1枚—100円[税込]）
[製 作] 有限会社旭プロセス製版、有限会社藝林社、ニューカラー写真印刷株式会社、
野崎印刷紙業株式会社、富士美術印刷株式会社、日展

カラー写真

[判 型] 2Eサイズ（10.7cm×15.3cm）
[定 価] 10枚単位—6,000円[税込]（売店販売定価1枚—350円[税込]）
[製 作] 株式会社アートデザインセンター

白黒写真

[判 型] はがきサイズ（10.5cm×14.5cm）
[定 価] 20枚単位—6,000円[税込]（売店販売定価1枚—350円[税込]）
[製 作] 株式会社アートデザインセンター

18 日展ニュースの発行

第141号	平成23年 5月26日発行	発行部数	24,000部
第142号	平成23年 9月 1日発行	発行部数	40,000部
第143号	平成23年12月20日発行	発行部数	30,000部
第144号	平成24年 4月10日発行	発行部数	24,000部